

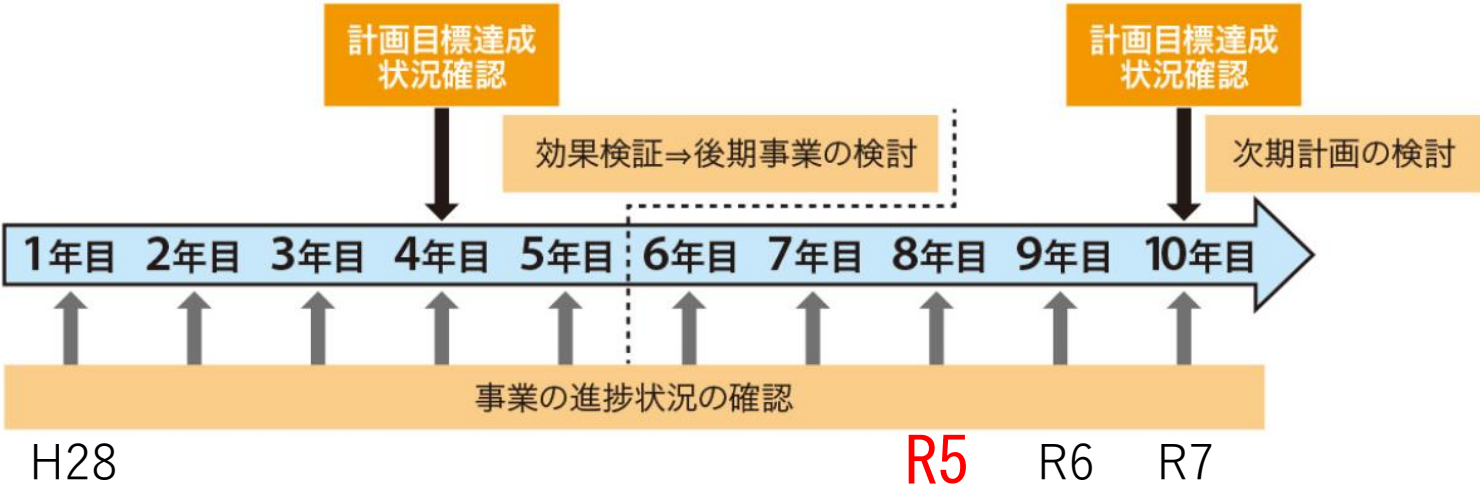
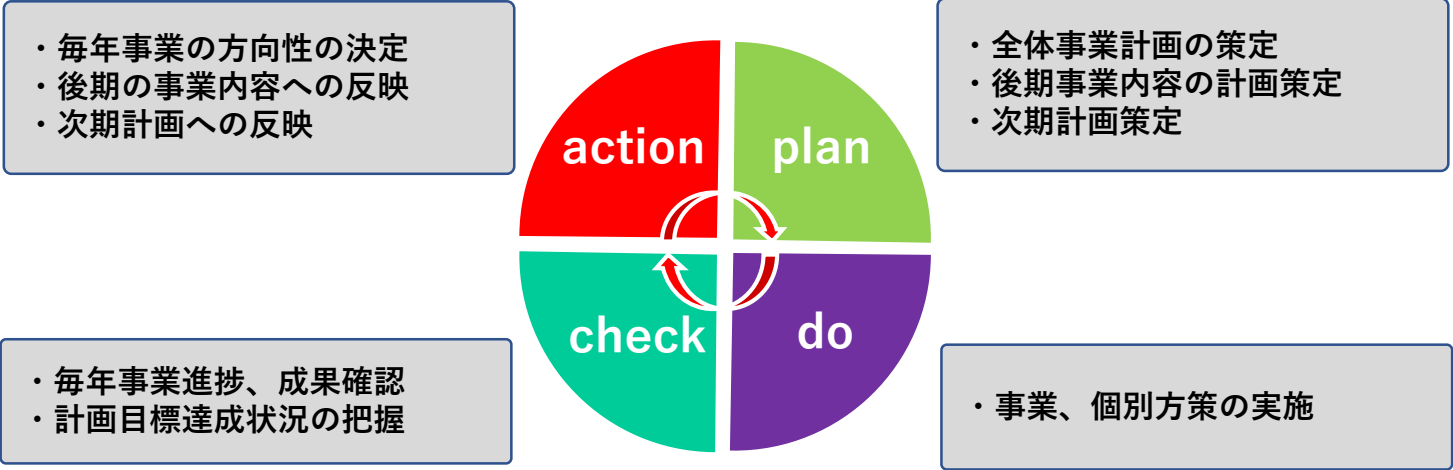
前回会議のふりかえり

**令和6年度第1回
さいたまはーと推進協議会**

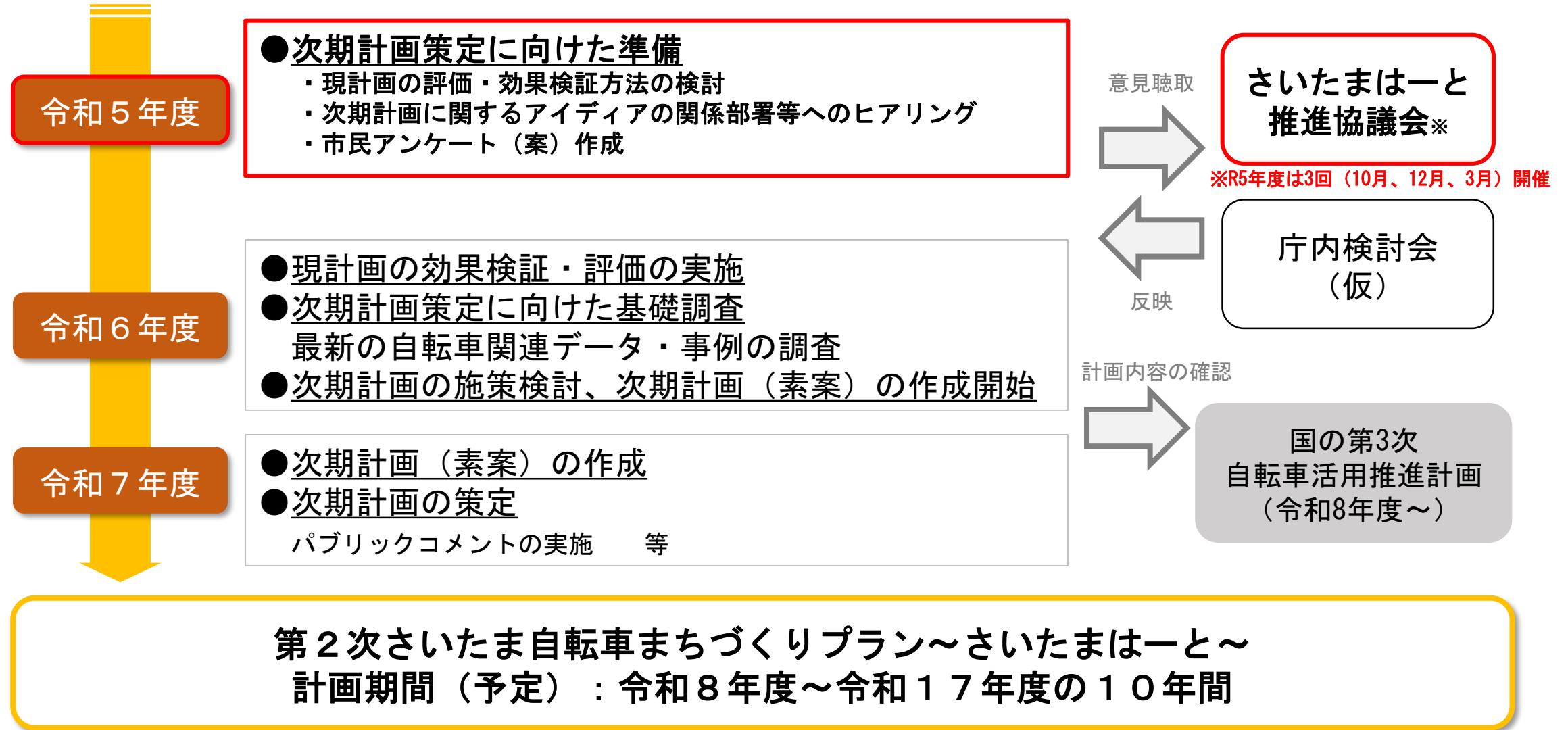
計画の推進方法

- P D C Aサイクルを回し進捗管理し、5年間の取組を1つの区切りとして、事業成果や目標の達成状況を確認し、見直しや次期計画へ反映

P D C Aサイクルによる進捗管理



次期計画の策定に向けた今後の進め方



次期計画の策定に向けた検証の進め方

<計画に反映する事項>

自転車利用環境の変化

本プランの策定時と比較し、自転車の利用状況や環境の変化を検証。

主な検証項目

- ・自転車を取り巻く社会環境の変化
- ・自転車の利用や事故の変化
- ・サイクリングやシェアサイクルの状況

R5年度：検証手法検討

各施策の効果検証

各施策の進捗状況を把握するとともに、施策を展開することによる効果等の検証を実施。

主な検証項目

- ・施策の実施状況
- ・成果指標の達成状況
- ・課題や改善内容

R5年度：アンケート案作成

市民アンケートの実施

- 期 間 令和6年第2四半期実施
- 対象者 前回実績より、市内在住6,000人へ配布を想定（無作為抽出、郵送）

主なアンケート項目

- ・自転車利用環境の満足度
- ・実施中・新たな施策に対する重要度など

【将来像】人と環境にやさしい 安全で元気な自転車のまち さいたま

【計画目標】 自転車利用者増加、自転車事故減少、市民満足度向上

【施策】・現行施策の実施方針検討（拡大、継続、統合・縮小）
・新たな施策検討

たのしむ

国際的なサイクルレース、サイクリングや観光周遊の利用環境の充実

まもる

交通安全教育の質の向上、継続的な実施、災害等の非常時の対応への備え

はしる

自転車通行環境の充実、通勤・健康増進等、多目的な自転車活用の推進

とめる

駐輪環境の充実、公共交通との連携強化、シェアサイクルの充実、IoT技術の活用

第2次さいたま自転車まちづくりプラン
～さいたまはーと～
（計画期間：令和8年度～令和17年度）

<整合を図る事項>

自転車活用推進計画

国土交通省にて策定した「自転車活用推進計画」及び、令和7年度に改定する本計画の動向を注視。

現自転車活用推進計画の特徴

- ・通行空間等の利用環境から、観光、健康、安全まで、幅広い自転車の活用推進を目指す
- ・自転車関連の最上位の計画として、国、自治体、利用者、事業者の協力・連携が求められている
- ・現計画は令和7年度まで

自転車まちづくり条例

自転車まちづくりの基本理念や、市・利用者・事業者・市民等の責務の明確化（教育、ヘルメット着用、保険加入等）

さいたま市関連計画

さいたま市総合振興計画

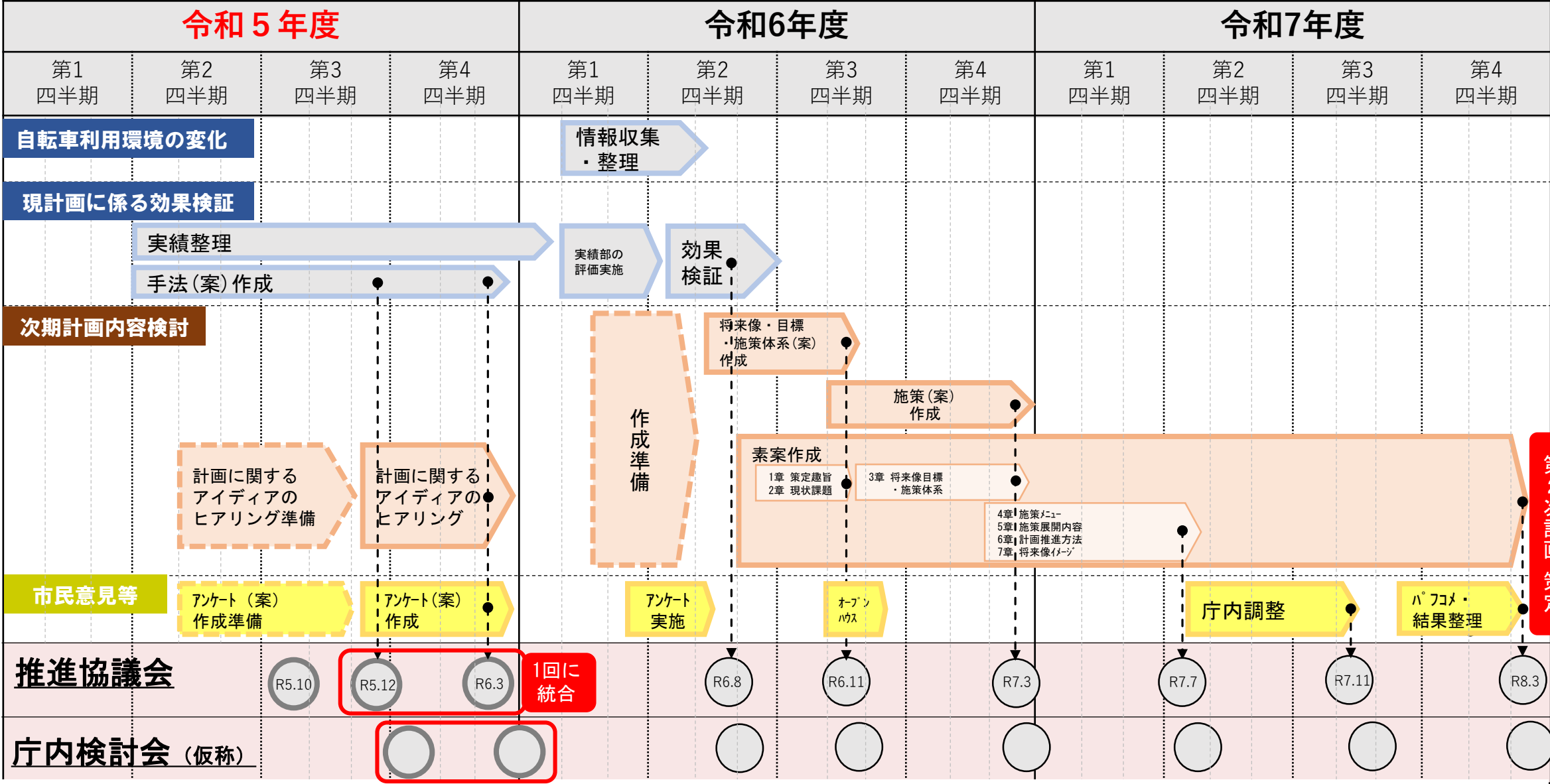
さいたまSMARTプラン

さいたま市地域公共交通計画

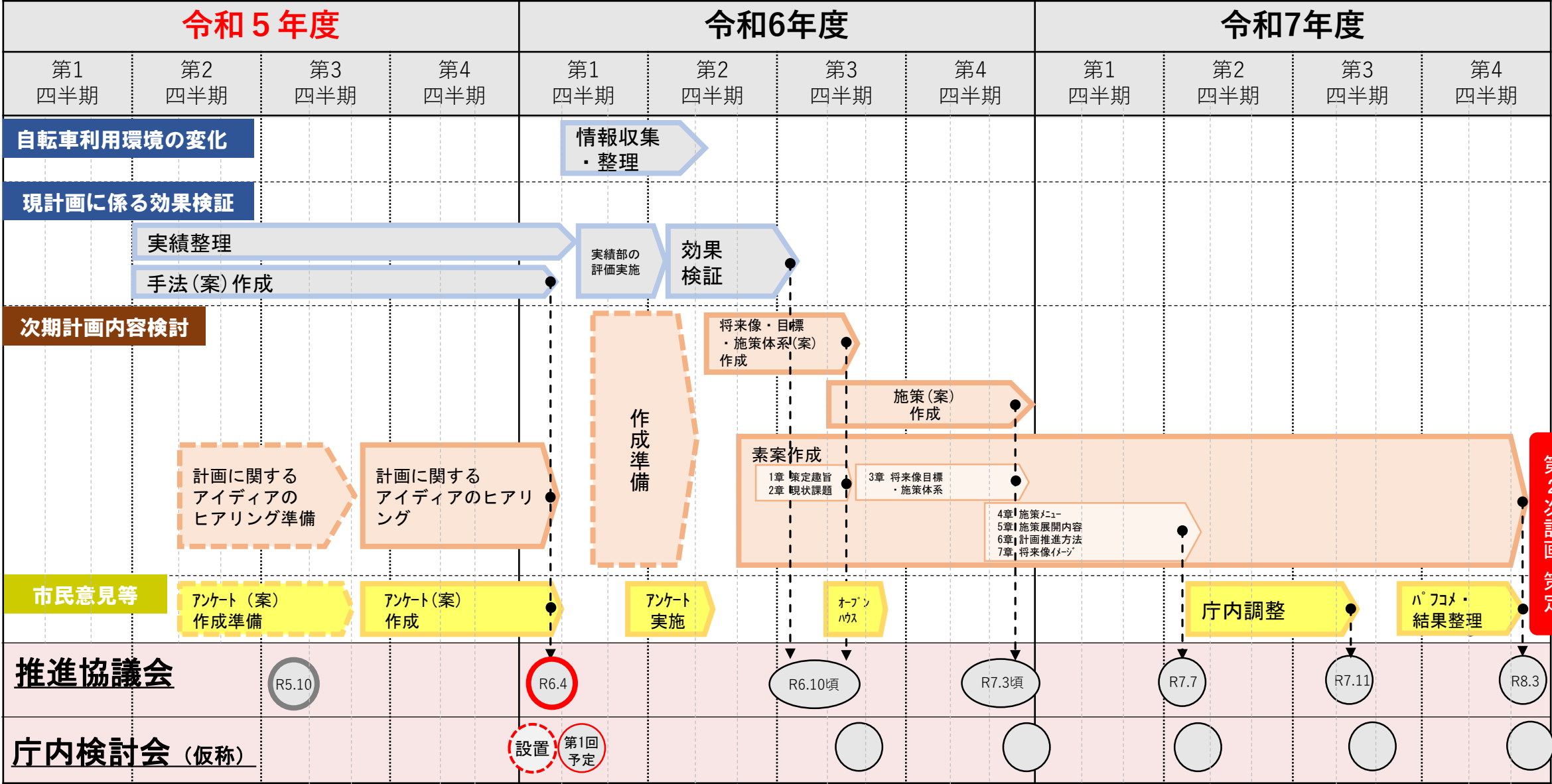
さいたま市都市交通戦略

など

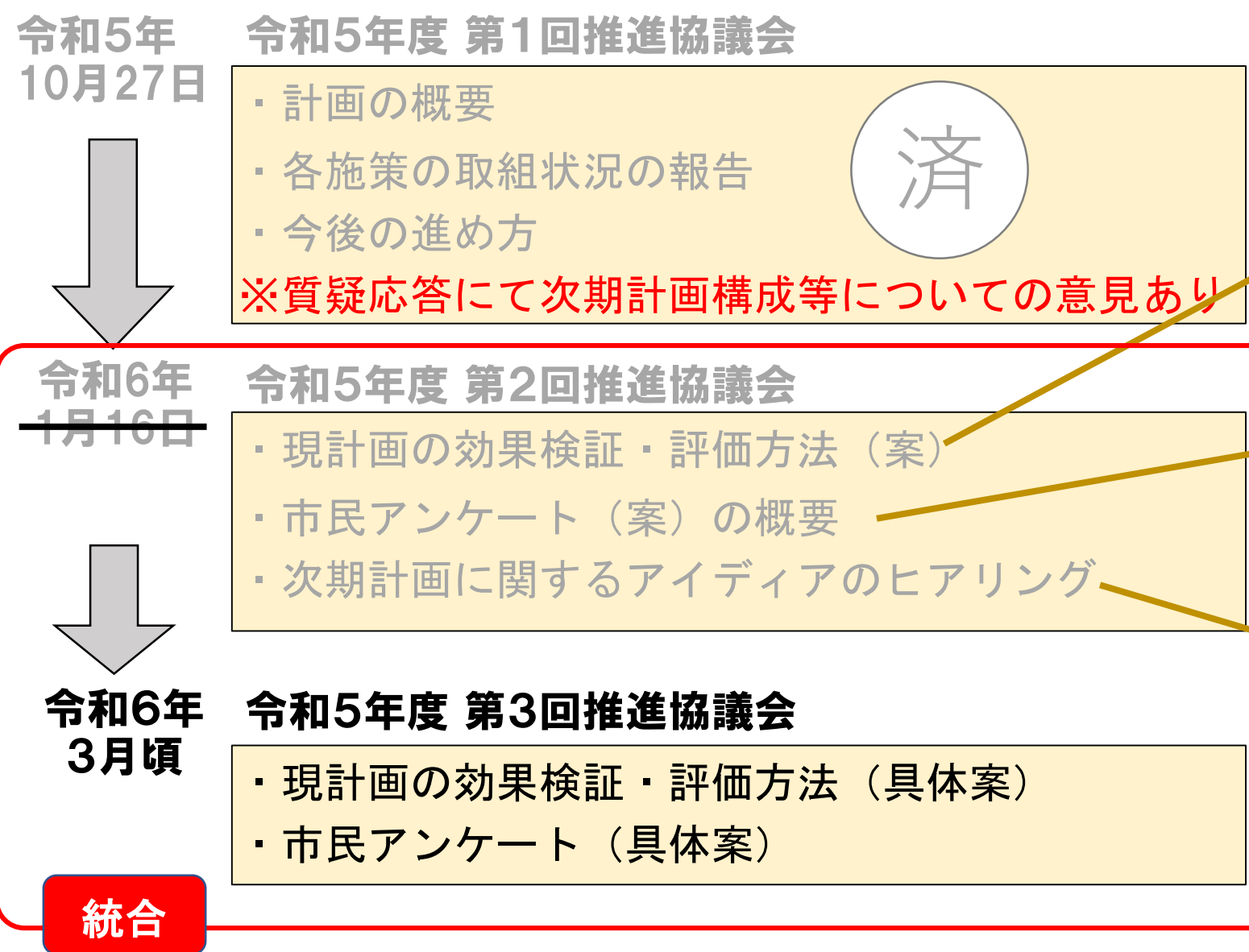
次期計画策定の進め方・スケジュール



次期計画策定の進め方・スケジュール



さいたまは一と推進協議会 令和5年度の開催内容（案）



会議統合の経緯

庁内検討の結果、当初想定よりもシンプルな方法（案）が作成できたため、具体案を示したうえでご意見いただくのがよい状態となった。

シンプルな評価方法（案）が作成できたため、評価部分に関するアンケートもシンプルになる見込みとなったことで、現状でアンケート具体案を作成できるようになった。

第1回会議で次期計画に関する意見を前倒ししていただけました。

さいたまはーと推進協議会 令和5年度の開催内容（案）

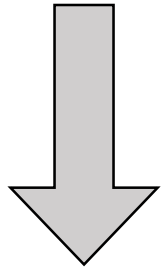
令和5年
10月27日

令和5年度 第1回推進協議会

- ・ 計画の概要
- ・ 各施策の取組状況の報告
- ・ 今後の進め方



※質疑応答にて次期計画構成等についての意見あり



令和6年
4月

令和6年度 第1回推進協議会

- ・ 現計画の効果検証・評価方法（案）
- ・ 市民アンケート（案）の具体案